

## 積量子党首の活動



長野県で、米農家の農業実習。



富山県で、若者との座談会を開催。



岩手県宮古市を訪問。



障害児支援「ユー・アー・エンゼル!」運動を訪問。



鹿児島県・薩摩川内原発を視察。原発再稼働を推進し、電力の安定供給を目指します。



2016年2月には、国連の女子差別撤廃委員会でスピーチを行った。

公式ホームページで  
積量子の活動報告  
「積報」を公開中!

積量子公式サイト <https://shaku-ryoko.net/>



@shakuryoko



@shakuryoko

## 「幸福実現党」関連書籍



『幸福実現党宣言』  
大川隆法・幸福実現党総裁が、  
立党の理念を語った一書。

大川隆法著 幸福の科学出版刊  
1,728円(税込)



『命を懸ける』  
積量子が自らの信条を語る  
渾身の一冊。

積量子著 幸福実現党刊  
1,188円(税込)



『猛女対談』  
大川隆法党総裁と  
積量子との対談を収録。

大川隆法著 幸福実現党刊  
1,404円(税込)

# 積量子が目指す 夢のある国へ

戦後、日本は世界の大国になりました。  
私たちの親の世代が、  
豊かで平和な社会を築いたのです。  
しかし今、この日本が閉塞感に覆われています。  
際限なく上がり続ける税金。  
嘘がまかり通る国会。  
隣国で弾圧される人々へ、  
手を差し伸べることもできません。  
これが「日本」の本来の姿なのでしょうか。  
いまこそ、清潔で、勇断できる政治が必要です。  
日本の誇りを取り戻し、世界に貢献できる、  
夢のある国に——。  
そのために、積量子は走り続けます。

減税による  
経済成長

未来産業  
を推進

自分の  
国は自分で  
守る

主体的な  
外交を行う

## 党首 積量子

(しゃく・りょうこ) 1969年、東京都生まれ。國學院大學文学部史学科卒。大手企業勤務を経て、幸福の科学に入局。常務理事などを歴任。2013年7月から幸福実現党党首。





# 日本を「夢のある国」へ

——どんな政治を目指していますか。

**釈** 日本が長らく低迷している原因は、政治にあります。なぜ、私たちの手取りは減り続けているのでしょうか。どうして、戦後70年以上経っても憲法を変えられないのでしょうか。いずれも政治の問題です。

政治は、ほんとうは「可能性の芸術」と言われる創造的な仕事です。徳と利他の精神にあふれる人を選んで、国民が安心して活躍できる、自由な環境を整えることが使命です。決して、国民を規制で縛り上げたり、税金を分配することだけではないはず。

先日、政治が信じられないという有権者の方から「どうか未来の青写真を見せてほしい」と言われたことが忘れられません。世の中は変えられる。そのために命を懸けたい。日本を夢のある国へ——。それが、私が幸福な政治を目指す理由です。

## 消費「減税」が最大の福祉

——まず取り組みたいことは何ですか。

**釈** 「減税」です。それは政府のどんなバラマキ政策よりも効果があるでしょう。経済の6割が消費で成り立っている日本で、消費税を5%に下げただけで「特効薬」となるはず。



「財源は?」というお声もありますが、消費税が導入されて以来、税収は増えるどころか下がる傾向にあります。健全財政に向けては、減税とともに未来への投資を行い、成長による自然増収を目指します。アメリカは「トランプ減税」で、税収が減る以上に、経済が成長して善の循環が始まっています。

また、昨今の政治腐敗の温床になったのが「許認可行政」です。「軽減税率」は適用をめぐる恣意的な判断が入り、新たな権力が発生します。清潔な政治のためにも自由化が大切です。

「減税は最大の福祉」です。国が老後の面倒を見る福祉国家は、一つの理想かもしれませんが、現役世代のお給料の多くが国に召し上げられ、貯金もままなりません。自由に使えるお金を増やした方が幸福です。「福祉」の名

のもとに際限のない増税を許せば、次世代へ負担を先送りをするばかりでなく、「自由」が死んでしまいます。

## 自分の国は自分で守る

——日本の平和は守れますか。

**釈** 私たちは立党以来、憲法を改正し、「自分の国は自分で守る」必要があると訴えてきました。

お隣の中国では、民主活動家や少数民族、宗教への弾圧が苛烈さを増し、「一带一路」の通商道のウイグルでは、ナチス型の再教育キャンプに百万人以上が強制収容されています。そうした国の危険な体質を見れば、自衛のための力は不可欠です。また、全体主義の独裁国の野望を押し止めるため、日本は主体的な外交を展開せねばなりません。アメリカやEU諸国との連携はもちろん、ロシアとは早期に「平和条約」を結んで、「自由・民主・信仰」を基本と

する世界秩序を守るべきです。

## 神仏の理想を実現する政治を

——日本の将来をどう見えていますか。

**釈** 明るい未来が開けていくことを信じます。豊かな社会の核となるのが中小企業です。これまで見たことのないもの、ほしいと思うものを製造しようという人びとがいる限り、日本はどんな不況も乗り越えていけます。「東京—大阪1時間」が合言葉のリニア新幹線の次は、東京とニューヨークを2時間で結んではどうでしょう。月や火星旅行はもはや夢物語ではありません。付加価値の高い教育で子供たちに翼をつけてあげましょう。世界百億人時代に向けて、世界を救おうではありませんか。

政治は、神仏の理想を実現するものです。この国に、この時代に生まれて本当によかったと、心から喜べるような世界を創るため、命を懸けてまいります。

2018年10月スイス・ジュネーブの国連人権理事会の対中国UPR プレセッションに参加。中国の人権弾圧に抗議しました。



2017年8月アメリカ・ワシントンで、中国民主化に向けて活動する盲目の人権活動家・陳光誠さんと対談。

